

2026年夏季 カザフスタン・キルギス合同  
シルクロードで学ぶとくべつ体験型ツアー  
説明会内容

- キルギス共和国、カザフスタンの概要
- スタツアー主催機関KRJCの概要
- スタツアーの特徴ご紹介
- プログラムスケジュール
- 2026春季 スタツアー様子ビデオ

写真：キルギス2024年5月  
9日、グリザット

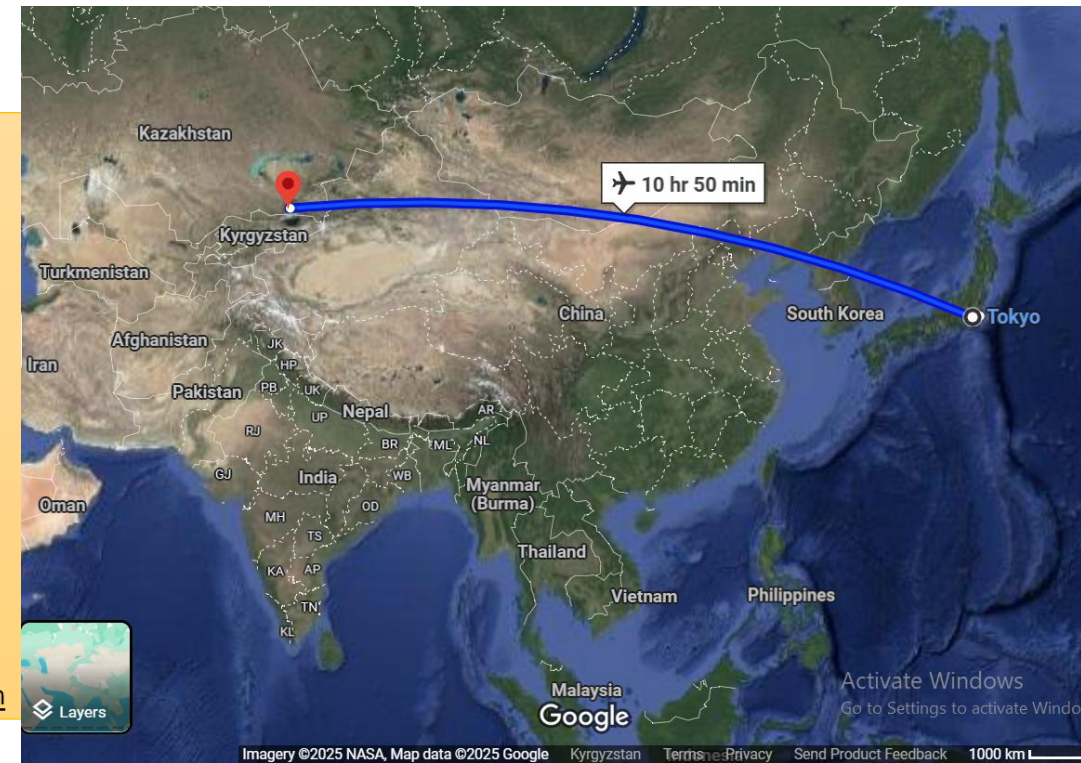


<https://www.google.com>より転載

# 1. カザフスタン基礎データ

- カザフスタンは 1991 年 12 月 16 日に独立
- 首都 - アスタナ市
- 公用語はカザフ語、ロシア語は民族間のコミュニケーション言語通貨 - テンゲ
- 宗教 - イスラム教、キリスト教（正教）など
- 人口 - 2,000万人（約130の民族グループが含まれている）

出所:  
<https://www.gov.kz/article/19305?lang=en>



## 多民族国家

- カザフ人 - 69.6%
- ロシア人 - 17.9%
- ウズベク人 - 3.3%
- ウクライナ人 - 1.3%
- ウイグル人 - 1.5%
- タタル人 - 1%
- ドイツ人 - 0.9%
- その他 - 4.5%



出所: <https://invest.gov.kz/about-kazakhstan/info/>

## 2. 政治と経済

- カザフスタンは大統領制共和国であり、大統領が国家元首および政府の長として指導する強力な行政府を持つ。
- カザフスタンの多様な経済は、豊かな天然資源（石油、ガス、鉱物、農産物）に支えられる。
- 近年、カザフスタンは経済の多様化に焦点を当て、技術、金融、農業、観光などの分野に投資傾向。
- カザフスタンはヨーロッパとアジアの交差点に位置し、地域経済の協力と統合の取り組みにおいて重要な役割を果たしている。



# 3. 文化と伝統

- 遊牧の遺産
- カザフ人のおもてなしと伝統
- 豊かな文化の歴史と芸術（音楽、ダンス、文学、工芸）
- 伝統的な食べ物



# キルギス共和国基礎データ

- 面積は約20万平方キロメートル  
(日本の約半分)
- 緯度は北海道とほぼ同じ
- 人口は約700万人
- 1991年、旧ソ連から独立、2005・2010・2020年革命と民主化へ？

近年：EAEU「ユーラシア経済連合」加盟。現在の加盟国はロシア、ベラルーシ、カザフスタン、キルギス、アルメニアの5か国

ロシア・西側・中国とのバランス外交

- 多民族国家(キルギス系約73%)
- キルギス語が国家語で、ロシア語は公用語



出所：centralasiaforum；global voices；  
radio free europe；24kg etc



# キルギスの経済

## 主要産業

- **農業**

キルギスの経済は大部分が農業に依存しています。主要な農産物には小麦、ジャガイモ、綿花、タバコ、果物、野菜など。牧畜も重要で、特に羊、馬、牛が飼育。

- **鉱業**

豊富な鉱物資源。特に金の採掘:クムトール鉱山は国の主要な収入源となっています。他にもウラン、アンチモン、鉛(なまり)、亜鉛、石炭などが採掘されています。

- **エネルギー**

豊富な水資源:水力発電が電力供給の主要な方法です。これにより、近隣諸国への電力輸出も行われています。

- **IT業**:2022年以降のITParkなどが発展

# キルギスの観光業

## •歴史的背景：シルクロードの交易路

古来より東西交易の要衝として栄えたシルクロードが貫く地。

## •地理的特徴：天山山脈を中心とする山岳地帯

三蔵法師も越えたといわれる天山山脈が連なり、国土の約4割が標高3,000メートル超の高山地帯。夏の観光レクリエーションの一つ＝草原観光(遊牧民の暮らし体験:馬乗り、チーズ作り、山登り、馬乳酒治療など)

## •自然の宝庫：イシク・クル湖

琵琶湖の9倍の面積をもち、世界第2位の透明度を誇る湖。厳冬期でも凍結せず、旧ソ連時代は外国人立ち入り禁止の「幻の湖」と呼ばれた。

## •観光産業の発展と人気アクティビティ

登山・トレッキング、湖・草原ツーリズム、エコツーリズムなど多彩な自然体験に注力。

•2021年～海外旅行が盛んになってきた。主に:ウズベキスタン、ドバイ、トルコ、エジプト、韓国や日本。



世界遺産ブラナの塔



## 知られざる親日国

## キルギス共和国

- 「かつて日本人とキルギス人は兄弟で、魚好きが日本へ、肉好きがキルギスに来た」との逸話
- 多くの赤ちゃんには蒙古斑が。
- ナルト、ワンピース、ポケモン、進撃の巨人をはじめ、日本の漫画・アニメは高い人気！



# キルギスの文化

- 季節に合わせて家畜と共に住む場所を移動する遊牧文化に根差した国。
- 食事は肉料理が中心。伝統的な麺料理、スープ、ピラフなどがあります。塩と油のシンプルな味付けが多く、日本人の口にもよくあいます。
- 首都ビシュケクには本格的日本料理店もあり、キルギス人にも人気です。



# キルギス日本人材開発センター(KRJJC)について

## 1. 歴史



1995年に両国政府の合意に基づき、キルギスの首都ビシュケクに設立されました。JICAが2003年から、また国際交流基金が2013年から支援を継続しています。



Since 2003~



JAPAN FOUNDATION

Since 2013~

## 2. KRJJCの主な活動&組織の主要目標:

• キルギスと日本の様々な組織や人々を互恵的に結びつける**プラットフォーム機能**の強化(2020年からの新目標)

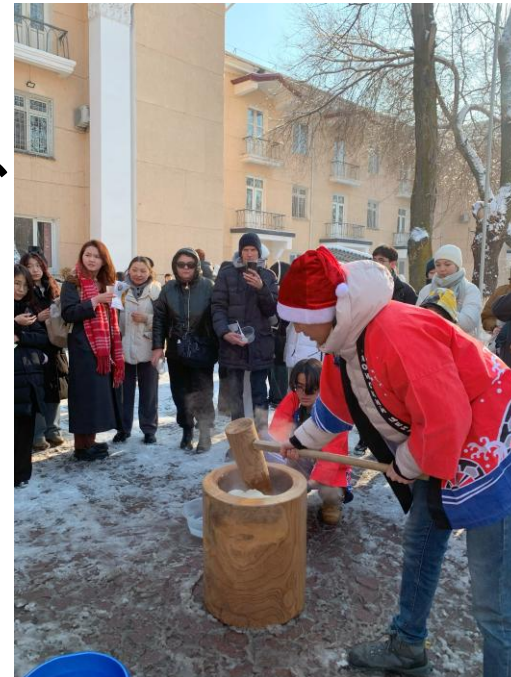


KRJJC付近の風景

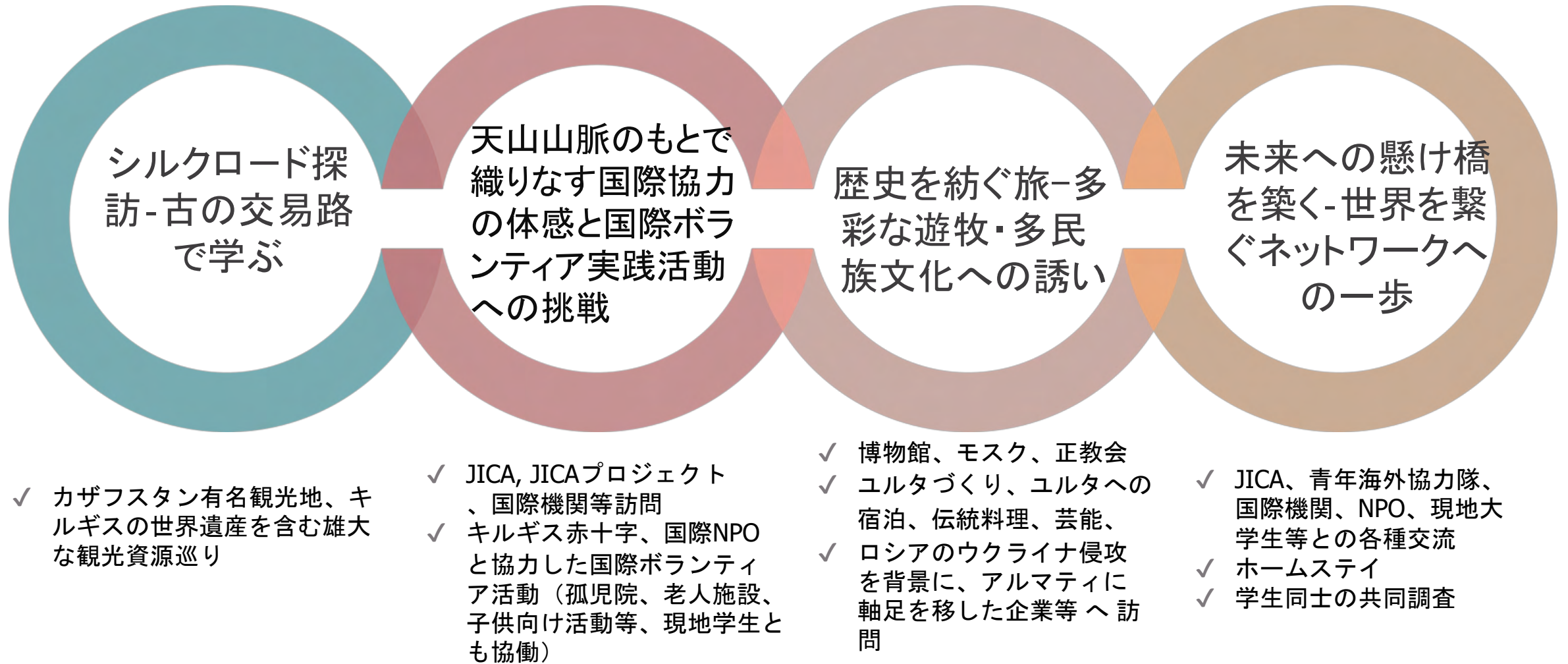
- ✓ ビジネスコース: 18,685名の参加者 (2025年時点)
- ✓ 日本語コース : 6,090名の参加者
- ✓ 相互交流 : 158,523名の参加者

# KRJJCの2022年以降の高等教育分野における交流促進

- ・ KRJCロシア語1カ月スキルアップコース：\*20泊のホームステイプログラム
- ・ カザフスタン・キルギス合同スタディーツアー：中央アジアシルクロード探求の旅～悠久の天山山脈のもとで学ぶ国際協力・国際ボランティア～；1泊のホームステイ
- ・ キルギスステディーツアー（神戸大学・金沢大学向け）
- ・ 日本人大学生インターンのKRJCでの受入れ（一橋大学、関西学院大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学、上智大学等）



# カザフスタン・キルギス合同スタディーツアーの特徴



悠久の天山山脈を見上げるカザフスタン、キルギスで、KRJC及びKJCのサポートを通じ、できるだけ安心して過ごしていただける環境を提供します。コース修了者には、KRJCから修了証を、国際ボランティア活動実施証書を発行します。

プログラムの特徴1:

# シルクロード探訪-古の交易路で学ぶ世界遺産や 観光資源

アルマティの観光地



ステップの風景



世界遺産ブラナの塔



野外温泉

# プログラムの特徴-2 :

## 悠久の天山山脈のもとで織りなす国際協力の現場の体感 と国際ボランティア実践活動への挑戦



UN HOUSE

キルギス赤十字社

JICAoffice & Project

孤児院

# 歴史を紡ぐ旅-多彩な遊牧・多民族文化への誘い



遊牧文化の体験



キルギス伝統的揚げパン“ボオールソック”作り体験



カザフスタンに重点をシフトした企業訪問

# 特徴4：未来への懸け橋を築く-世界を繋ぐネットワークへの一歩

- プログラムを通じて、カザフスタン、キルギスの人々との様々な出会いと交流、グループ調査やディスカッション、協働でのボランティア活動の実践等を重ねることで、気づきを得て、グローバルな視野を広げ、国際ネットワークを構築。

✓ JICAキルギス事務所訪問、JICAボランティアとの交流、UNICEFキルギス共和国事務所職員との意見交換会、キルギス赤新月社(赤十字)との連携活動、地方都市カラコルでの国際NPOとの連携活動等

✓ カザフスタン、キルギスの大学生との各種交流・連携プログラム

✓ キルギスのカラコルでのホームステイプログラム(TBC)

✓ 学生同士でグループ調査&プレゼン



# カザフスタンの主な行程：

2026月8月2日～8月6日



出所：<https://invest.gov.kz/about-kazakhstan/info/>



伝統料理



民俗楽器博物館



ゼンコフ大聖堂(昇天大聖堂)



グリーンバザール

企業訪問、学生達との交流等



28人のパンフィロフ近衛兵にちなんで名付けられた公園

## カザフスタン



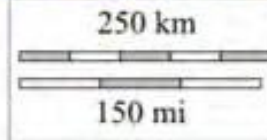
MEDEO

アルマトイ



アルマトイの風景

[antour.com/kazakhstan/almaty/attractions](http://antour.com/kazakhstan/almaty/attractions) ; [Tanbaly - Tanbaly - Wikipedia](https://en.wikipedia.org/wiki/Tanbaly-Tanbaly)



キルギス滞在日程：3月20日～29日まで。3泊4日の地方プログラムでは、琵琶湖の9倍の面積があり、世界第2位と言われる透明度の高さから、「中央アジアの真珠」と呼ばれているイシククル湖を一周します。世界遺産、ブラナ塔に上り、民家にて伝統文化体験



イシククル湖の北岸にあるリゾート地



## 首都ビシケク

キルギス民家にて交流



世界遺産ブラナ塔 IX-XI 世紀

ビシケクにてボランティア活動、国際機関訪問



## チョルポン-アタ市

(1泊目)

ONSEN入浴 (水着要る)

(2泊目：遊牧民家にて宿泊)

## カラコル町

地域振興に大きく貢献するJICAの一村一品プロジェクトサイトにてフェルト土産作る体験や若者と交流。アシュラン・フーという独特の麺料理も有名。

(3泊目)

## Karakol,

## Homestay



カラコルは、キルギス最高峰のPIK POBEDY (高さ7439) への登山口としても知られています。



# プログラムの料金・ロジ等

## 1. プログラムの参加費:

- 現地プログラム期間: 2026年8月2日～8月16日(14泊、15日間)
- 最少催行人数: 8名\*、最大20名 \* 申し込みのある全ての大学からの参加者合計数
- 参加費: 一人当たり 2390US\$ \* 参加費には、現地14泊、15日間の全ての宿泊費、スケジュールにある各種訪問・活動経費、および一部の食事代込み。日本からカザフスタン・またキルギスから日本までの往復の渡航費は含みません。

## 2. ロジスティクス:

- アルマティ到着時の空港送迎はKJC、アルマテ～ビシュケク間の陸路移動、カザフスタンはKJC・キルギス国内の滞在先はKRJCにて手配します。
- 日本人の場合は、カザフスタン・キルギス共に滞在60日まではビザ不要です。



- ・プログラムスケジュール
- ・カザフスタン・キルギススタディーツ  
アープロモビデオ（2026春季年スタツ  
アーの実施を基に）